

学校だより

8月号



三中HP
アクセス
QRコード

それゆけ三中

令和3年7月20日
足利市立第三中学校
生徒数：190名
発行者：高木秀和

教育目標：より確かに・より豊かに・より逞しく

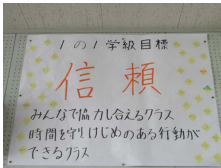


局所的な豪雨と突風、雷雨が数日繰り返した後晴れた7月12日の朝、蝉の音が校庭に届きました。止まり木は正門のかいの木か、校舎東のけやきか、時折、鳴いては休み鳴いては休み、のどかなテンポで宙を漂うような声は、梅雨が明け夏本番の入り口がやってきたことを感じさせてくれました。その数日後、朝の蒸し暑さにエアコンをつけようとサッシに近づくと、雀のさえずりに混ざって、幾種類かの野鳥の音が聞こえました。その合間に、ふと思い出したように蝉の声も湧いてきます。窓を閉めてしまえば、気づかないほどの音ですが、あたりまえの日常にある自然の摂理の中で、四季のある日本はその季節の移り変わりを、私たちに伝えてくれているのだと思いました。夏を迎え、子どもたちもこの4ヶ月でまた逞しく成長しています。教職員一同、心の窓を開け、ちよつとした仕草や言葉から、子どもたちの

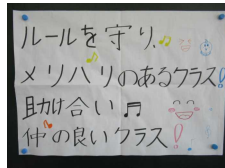


様子や思いを汲み取ってチーム三中を支えていきたいと改めて思います。

今月は1年生の学級目標を紹介します。1年1組、「信頼 みんなで協力し合えるクラス 時間を守り、けじめのある行動ができるクラス」。1年2組、「ルールを守り、メリハリのあるクラス！助け合い仲の良いクラス！」。桜小、東山小、山前小のみんなが一つの学校に集まって、仲良く支え合い、信頼を築いていくこの1年が心も身体も大きく成長させてくれるでしょう。



1年1組 学級目標



1年2組 学級目標

県春季水泳7/2(金)総体地区予選会7/11(金)~7/18(日)



県春季水泳大会では、
が3年男子50mで2位、100mで4位、
が1年男子100mで3位の好成績を残しました。おめでとうございます。
地区総体は前々日に生徒会企画の壮行会を行い部長が大会やコンクール、卒業制作への熱い思いを語りました。
様々な天候条件下、3年生を中心に一人一人がこれまで練習で培った精神、技術を思い存分に発揮し、それぞれの思いを自分の軌跡として残せた素晴らしい大会でした。ありがとうございました。



【県大会出場:バドミントン部、卓球部、男子バレー部、水泳部;ご健闘を祈ります！】

吹奏楽フェスティバル 7/18(日)

演奏曲「うつくしの島」;指揮、先生、演奏部員10名

ステージ中央、半円状に座した10名は指揮者と一体となり、素直で心地よい演奏をホールに奏でました。序盤の穏やかさが、のソロから雄大な曲調へととなり青い海に囲まれた緑の日本が目の前に投影されました。



美術部卒業制作&とちぎ国体応援旗

来年のとちぎ国体に使用する応援旗を美術部のみなさんと顧問の に作っていただきました。イラストには各県の特産物などが描かれ、各県の選手のみなさんへの熱いエールが伝わってきます。また、美術部は卒業制作に取り組んでいます。作品の完成が楽しみです。



野菜がすくすく育っています

夏野菜が校庭の畑から収穫されています。特別支援学級のみなさんが、日々心を込めて育てた野菜は立派に実りました。植物は人の愛情を素直に表現します。収穫した野菜を加工して漬物にしたり、丁寧にさやを取って下ごしらえしたりすることで、自然との触れあいをとおして学んでいます。



小中連携英語授業7/13(火) 桜小6-1、三中2-2

桜小の6年生と2年2組のみなさんが、合同で英語を学ぶ授業を桜小で実施しました。グループ学習を中心に、将来の夢について英語でのコミュニケーションを楽しみました。中学生がお兄さんお姉さんでとても遅く見えました。



令和3年度 学校評議員(敬称略)

1		助戸地区女性副部長
2		千歳地区民生委員
3		三中PTA顧問
4		三中PTA顧問
5		三中PTA会長

学校評議員会①7/14(水)

令和3年度の学校評議員会を開催しました。意見交換後に授業を観ていただきました。評議員さんが学校を客観的に見てのご意見やご感想から、より開かれた学校づくりに務めていきます。



1学期修業式 学年代表の言葉(1学期の反省と夏休みの抱負)



1年1組

最初の頃は、違う小学校の子どうし距離があったが今は明るく仲の良いクラスになった。先輩方も優しく、緊張してばかりだった学校生活にも慣れた。夏休みは自主学習、部活に取り組み、2学期は学級長として頑張りたい。

2年2組

中間・期末テストで理数系教科を頑張った。文系の教科もしっかり勉強したい。部活では1年生が入部、同級生や先輩に支えてもらい頑張れた。3年生と総体で試合に出られ嬉しかった。今後は、先輩として部活を頑張りたい。

3年1組

コロナ禍の中で不安も大きかったが、総体ができ、全力を出し切って試合に望めた。バスケで学んだ、諦めず毎日頑張れば努力が報われることを忘れず生かしていきたい。2学期、受験勉強、体育祭、合唱全てに全力で臨みたい。



研究授業

先生・国語

先生、

先生・英語

7/6(火)



生徒が、自ら学び、自ら考え、自分を表現できるようになることを目標に、本校では研究授業を推進しています。国語では、情報の信頼性について、その確かめ方などグループで意見を交換し考えを深めていました。英語では、自分の思いを即興で英語で話す活動をペアで行い、考えて話す活動を展開していました。



音楽教室6/2・演劇教室7/8・論語素読体験7/16

本年度は1年生の音楽教室、2年生の演劇教室がに感染防止対策のもと開催されました。実際のステージでの芸術鑑賞は子どもたちの感性に響くものがあると思います。論語素読体験は各教室でビデオ視聴により実施できました。



2年生 思春期講座7/2(金)・3年生 租税教室7/1(水)



3年生の租税教室では税理士の 様を講師にお迎えし、税のしくみや実際に自分がどのような税を納めるか等、税をより具体的に理解し考えられる学習でした。

2年生の思春期講座では、保健師の 様、 様を講師にお迎えし、命の大切さについて、封筒に入った折り紙などを使ってより实际的に共感できる講演でした。

ビデオ視聴・論語素読体験

3年 租税教室

図書室の紹介と校外学習室活用のすすめ

今や世界に名の知れた大企業も、一人の少年の強い思いが創造したものであるということや、その創始者の名言などが紹介された本が図書室にあります。例えば、◎ナイキのフィルの言葉:Just Do It! だれだって失敗する。そんなの生きていればあたりまえ。失敗のあとは…Just Do It!さあ、やろぜ! ◎イケヤのイングヴァルの言葉:私ほど失敗した人は、他にあんまりないんじゃないかな。失敗してもがっかりなんかしない。それどころか、失敗の分だけ学べるし、もっといい方法を見つけられるチャンスだ。◎アップルのスティーブ・ジョブズの言葉:成功と失敗をわける原因の半分は、粘り強いかどうかだ。ものごとは、計画通りに進むとは限らない。ときには、どうしようもないことだ。でも、あきらめちゃだめ。前に進み続けよう。こんな風に、有名な3人が語るの、失敗は財産、あきらめないということで、説得力があります。図書室には個人ではなかなか手に入らなかったり、見つけられなかったりする、いわゆる高価な本や既に廃版とって売っていないものも多々あります。～中略～終わりに、この夏のおすすめを2つ伝えます。まず1つ目は、夏休み、たくさんある時間の一部を本めぐりや読書にあてるのもいいかも知れません。足利市立図書館には、さらに多くの魅力的な本があります。2つ目は、市立図書館の2階や生涯学習センターには学習スペースがあります。家にいると、テレビやゲーム、うたた寝の誘惑に負けがちで、気分を変えて勉強してみたい人などにおすすめです。高校生や一般の方々も真剣に学習しているので、その雰囲気による気と集中力が高まると思います。よかったですら、実際に体験してみてください。

こうてい しらすな のこかがみ うつそら くも ひかりは そうちよう せみしくれ

校庭の白砂に残る鏡 写す空と雲と光跳ね 早朝の蝉時雨

しぎよう ま つゆ あ 始業のチャイムを待たず 梅雨は開く

